

横須賀・三浦 放射線技師会報

- | | |
|----------------|-------------------------|
| ○ 卷頭言 | 副会長 柳沢 正和 |
| ○ 「つり大会に参加して」 | 日本メジフィジックス
末吉 貴 |
| ○ 新入会会員紹介 | |
| ○ 賛助会会員紹介 | コダック(株)ヘルスグループ
花原 貴夫 |
| ○ 第4回理事会報告 | |
| ○ 平成17年度各部活動報告 | |
| ○ 緊急被ばく医療活動報告 | 宮村 聖也 |
| ○ 平成17年度決算報告 | |
| ○ 平成18年度予算案 | |
| ○ 総会のお知らせ | |
| ○ 編集後記 | |



No.93

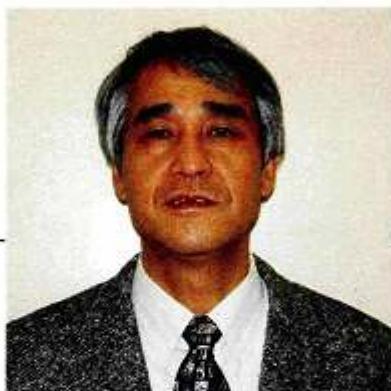
Vol-31-No. 3 10. Mar. 2006

発行・横須賀三浦放射線技師会広報

もくじ

○ 卷頭言	1
○ 「つり大会に参加して」 末吉 貴	2
○ 「新入会会員紹介」	3
○ 「賛助会会員紹介」 コダック（株）	4
○ 第4回理事会報告	5
○ 平成17年度各部報告	9
○ 緊急被ばく医療活動報告	15
○ 平成17年度決算報告・平成18年度予算案	16
○ 総会のお知らせ	20
○ 編集後記	

卷頭言



副会長 柳沢 正和

2月初旬、横須賀総合高校の生徒が、職場体験学習ということで当院放射線技術科に訪れた。

高校1年生の女子2名と男子1名であった。学務主任も『ニート』を生まないために苦労されているのだな？ご苦労さんと考えていた。

しかし、実際に対応してみると非常に真面目で、体験学習の意味を教育されていることに驚いた。職場の雰囲気をどう感じたか？体験学習における接遇マナーは守れたか？体験学習を通じて『職業観』は変わったか？将来の進路を決める上で参考になつたか？将来の有る身ですから、すれた小父さんに接する態度では問題があることはすぐに察知できた。

当日は誠意を持って対応したつもりではあるが、眼差しを裏切らないために次の感想を寄せることとした。自分が一番やりたい事、好きな仕事を選べれば幸せです。仕事には、生きる糧を得るために具体的な仕事と、その仕事をするうえで社会的に期待される倫理観や社会への還元がともなう抽象的な仕事がある。

抽象的な仕事とは、『金にはならないが社会的で必要不可欠な仕事』ということになります。技師会活動などはその最右翼と言えます。他にも『良好な検査環境を提供する』、『技術の向上に努める』、『わかり易い案内・説明に心かける』、『被曝の低減に努める』など各自の姿勢、考え方により大きく影響する事柄はすべて抽象的な仕事の仲間と言えます。

いくらの賃金で、何年間働いたと言う事柄はドラマになりません。どのような人と関係し、どのような社会的な仕事をしたかは、振り返るとドラマになります。

集え若人いざ！！

つり大会に参加して

日本メジフィジックス（株）

末吉 貴

2005年10月23日、風は強かったですが天気がよく晴れ渡った日、横須賀三浦放射線技師会かわはぎ釣り大会が開催されました。

船には弱いですが、釣りにはまっている私は、期待に胸膨らましながら出航しました。2005年から横須賀三浦技師会に参加させていただいている弊社の足立と南共済病院の斎藤節さんのつり講義をききながら、仕掛けや餌のつけ方を学び終えたころ釣り場に着きました。ビール片手につり始め、最初のうちは全く釣れずに酒だけが進み、船に酔っているのか酒に酔っているのかわからなくなってきたころ、とうとう最初の1匹、しかもかわはぎがかかりました。自分が酔っていたことも忘れ釣りに没頭し、気がついたときには船は港に向かう時刻でした。

港に戻った皆さんの顔はみんな笑顔で、風が強く沖に出られなかつたわりには、釣果もよかつたのではないか?かわはぎは肝が大きくまろやかで、刺身はコリコリしてとてもおいしかったです。またソテーして1歳6ヶ月になる息子に食べさせてみたところ、「おいちー」とほっぺたをペチペチと叩いて、体でおいしさを表現していました。

ともかく有意義で最高の1日でした。釣れたらもちろんおもしろく家族にもおいしいお土産を持って帰れるし、たとえ釣れなかつたとしても、船の上で秋の潮風を感じながらみなさんとお酒を飲み、語らうのもまた楽しく気持ちがいいです。今回参加できなかつた方も次回はぜひ参加してみてください。秋の潮風、おいしい魚、そしてなりより横須賀三浦放射線技師会のみなさんの笑顔が待っています。

また次回もみなさんの笑顔の輪に参加させてください。

新入会会員紹介

はじめてまして。

昨年秋より横須賀三浦放射線技師会に入りました中島です。済生会若草病院に勤務しており今年で5年目になります。

趣味はツーリング（走りに行くことがあれば呼んでください）。この時期は寒いのでもっぱら通勤の足になってますが・・・

若草病院は横浜市金沢区にあり近くには野島公園や八景島シーパラダイスがあり、海が望める絶好のロケーションです。

最近の若草病院の目玉と言えば・・・・

TVドラマ（Ns あおい）のロケ現場となっていることです。正面玄関、屋上、レントゲン室などなど。見てみてください。

各種勉強会にこれから参加すると思いますが、そのときにはよろしくお願ひいたします。

広報では会員の皆様からの写真を
募集しています！
あなたのお気に入りの 1 枚で技師
会誌の表紙を飾ってみませんか？
自撮、他撮、銀盤、デジカメ、
ポラロイド、...、
X線、CT、MRI...
写真と名のつくものなら何でも
OKです！

賛助会員紹介

コダック株式会社 ヘルスグループ

花原貴夫

横須賀・三浦放射線技師会の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。コダック株式会社、花原でございます。

「賛助会員紹介」ということで、初登場させていただきました。早速ではございますが、最近気になる話題からひとつ。

少し前のある寒い日、仕事も終わって、さあ帰ろうかと思った矢先「風呂でも行く？」と、お得意先の方からのお誘い。よくよく聞いてみると、昨年オープンしたばかりの、「スパリゾート施設」の温泉ということらしい。

この手の施設、実はあまり興味もなく、ましてや施設内では「ムームー」を羽織り、カガウで演歌の競演。都会の真中でいくら「温泉」といっても、山奥のひなびた露天風呂につかかった心地よさを擬似体験するには、程遠いことは想像できるわけである。

しかし、そんな浅はかな私の想像は、施設で過ごす時間とともに、みるみる消え去っていき、「別世界」の魅力に溶け込まれていった。

これまでとはまったく違う「健康ランド」。山奥ではない、都会ならではの夜景を一望できる、屋上露天。古くから続く、東南アジア各地のマッサージ（オイルや垢すりなど）。混雑しない施設内では、演歌の音も、カラフルな南国調も存在しない。

タイズニアーランドやハワイの「リビーター」の気持ちに近いものを感じつつ、リラクゼーションソファーでわずかな時間、深い眠りに落ちていったのを今でも覚えている。

街の本屋さんで、これらの施設関係の本を気にして見ていると、その類の雑誌の多さには驚かされる。「恵比寿・代官山・銀座」「食べ放題」などの横で、「いい旅・温泉・Newスパ」の雑誌がところ狭しと並べられている。

ある雑誌の記事でこんなことも書かれていた。

日々、激務に携わる日本のサラリーマンもこういった施設を利用することで、自分自身のヘルスケアに役立てるようとする人口が増えているという。「温泉＝休日利用の保養」という感覚に加えて、もっと身近に取り込むことで、ランニングや水泳、ウォーキングなどのような、新しい形の「健康志向」がはじまっているということのようだ。国の医療制度改革の柱である、診療報酬制度の見直し。疑問も感じる「小さな政府」づくりは、こんな「健康自己責任論」と新しいビジョンを生み出す、なんとも皮肉な関係を作り出そうとしているのか。と感じるのはへそ曲がりな自分だけでしょう。

長々とつまらない話で、申し訳ございません。会社の紹介もさせて頂きます。

この2月に行われるトリ/冬季カンピック。コダックはオフィシャルイメージング・スポンサーとして、

写真や医療、印刷の分野で裏舞台をサポートしていきます。がんばれ!ニッポン!

これからも相変わらぬご愛顧頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

平成 17 年度第 4 回理事会 議事録

日時 平成 18 年 1 月 14 日(土) 15:00 より

場所 横須賀共済病院 5 F 講堂

出席者 服部 柳沢 安藤 田中(耕) 前川 中島 金子 加藤 高橋 狩野 大石
近藤 永山 松井 男鹿 大藤 高久 須藤 宮村 松村 新倉 羽布津 濱田
以上敬称略

加村相談役 (以上 24 名)

欠席者 千葉 田中(裕) 二田 神田 相ヶ瀬 赤松 畠山 以上敬称略 (7名)

司会 柳沢副会長

議題

1) 千葉会長挨拶 横須賀市医師会の賀詞交換会へ出席のため、千葉会長欠席、理事会終了後の賀詞交換会から参加されるとのこと。
代理にて服部副会長より挨拶。

2) 各部報告

①庶務経過報告 松村理事より (当日配布資料参照)

②会計報告 須藤理事より (当日配布資料参照)

・ 追加 平成 17 年度会費未納者 5 名、賛助会費未納社 1 社

③学術報告 中島理事より (当日配布資料参照)

・ 訂正 南部合同勉強会 2 月 25 日

④広報報告 高橋理事より (当日配布別紙資料参照)

・ 93 号 新入会員 若草病院の中島さんより寄稿してもらう予定
・ 原稿締め切りは 2 月中旬まで

⑤福利厚生報告 狩野理事より (当日配布資料参照)

・ つり大会、ボウリング大会&忘年会の報告。

・ ボウリングは県大会の予選を兼ねて行ったが、出場選手のうち横須賀市民病院の宮村氏、高久氏は県大会当日病院行事で参加できないので、千葉会長、前川理事に代理出席をお願いしたい。

・ 忘年会席上南共済の高崎氏より、郷里に帰るとのことでの脱会の申し出があった。ので、ささやかな記念品を贈った。

・ (庶務) 高崎先生は在会中は長きにわたり理事も歴任され、会への貢献も大きかったので、向こう 1 年は広報を送付したらどうかとの千葉会長の意向があつたのでそのようにしたい。

>一同了承

⑥YMBIT報告 高久理事より (当日配布資料参照)

3)救急センター報告 男鹿理事より (当日配布別紙資料参照)

- ① 年末年始の勤務は従来どおり3交代で行った。特に問題となることは発生しなかった。
- ② 次回、救急センター連絡会議は2月23日(木)の予定
- ③ 救急センター会計報告 大藤理事より (当日配布資料参照)

4)地区委員会報告 (当日配布資料参照)

- ① 相ヶ瀬理事欠席のため省略

5)緊急被ばく医療対策検討会報告 宮村理事より (当日配布別紙資料参照)

6)平成16年度総会について 柳沢副会長より (当日配布資料参照)

- ① 3月11日(土)15:00より、横須賀共済病院5F講堂にて開催いたします。
- ② 資料の式次第に従って、担当理事を決めたいと思います。
- ③ 以下表のとおり決定。

平成16年度横須賀三浦放射線技師会総会次第			
司 会		濱田理事	
開会の言葉		柳沢副会長	
会長挨拶		千葉会長	
祝辞		未定	
議長団選出		議長1	生方昌宏氏(北部)
		議長2	未定(うわまち)
議題	平成17年度経過報告		庶務 松村理事
	学術 二田理事		
	広報 高橋理事		
	福利厚生 犬野(大石)理事		
	救急センター 男鹿理事		
	YMBIT 高久理事		
	緊急被ばく医療 宮村理事		
	地区委員 相ヶ瀬理事		
平成17年度会計決算報告		一般会計 田中理事	
		救急センター会計 大藤氏	

平成17年度会計監査報告	安藤理事	
選挙管理委員会報告	坂詰丈太氏(横須賀共済) 大島俊直氏(衣笠)	
平成18年度会計予算案	一般会計	須藤理事
	救急センター	大藤理事
その他		
議長団解任		
閉会の言葉	服部副会長	

- ④ 祝辞については、消防局長、保健所長、横須賀市医師会長の3者を来賓として招待し、出欠の連絡をみて決定。
- ⑤ 総会後懇親会には、県技師会地区担当理事、南部技師会長、看護協会横須賀支部長、検査技師会地区代表の4者を来賓として招待する。
- ⑥ 今後のことを考え、議長はうわまちから1名を出してもらうのがいいと思う。北部の生方氏は三役会後打診し了承済み。
- ⑦ 総会及び総会後懇親会の出欠の確認を簡便に行いたい。以下読み上げる理事を各施設の確認責任者とし、3月4日（土）までに返答をいただきたいので宜しく御協力いただきたい。うわまち及び1名施設、理事の居ない施設に関しては庶務で連絡をとります。（濱田理事）> 一同了承

衣笠病院	松村理事
横須賀共済	羽布津理事
北部共済	濱田理事
横須賀市立市民	新倉理事
南共済	狩野理事
湘南	永山理事
パシフィック	男鹿理事
三浦市立	加藤理事
うわまち	中村技師長

- ⑧ 総会の資料は同じ3月4日（土）までに、事務局メールアドレスまで送付していただきたい。期日に間に合わない場合、（当日持込に関しては庶務ではコピーはしませんので）あらかじめ庶務に必要部数を確認の上必要部数を用意してください。年度全部の活動報告ですのでお間違いの無いようお願いします。（濱田理事）

7) その他

会計監査は2月22日に行います。各部決算報告提出は2月17日までにお願いいたします（須藤理事、監査）

② 来年度予算案について 須藤理事より (当日配布別紙資料参照)

- ・ 救急センター会計の切迫が前回理事会であがったが、これについて毎年積立金会計へ20万円の入金をしてもらっているが、これを減らすことで対応したいがどうか?

>2~3万円減らすことで対応することは可能と思われる。

>センター会計としても、かなり助かるのでよろしく取り計らいをお願いしたい。(大藤理事)

>一同了承。来年度予算案へ組み込む。

- ・ 一般会計もまた切迫しており、各部予算(学術広報福利厚生などなど)を減らすこととも考えたが、執行部の意向から、技師会活動の3本柱でもある各部の予算を減らすことは活動を縮小することとなるため、対策を検討したい。

>三役会でも、最近の個人情報保護の考え方や、IT化推進の目的から、製本ではなく、CDによる名簿作成への変更が可能と考えられるので、ここは名簿作成費を無くし、各部予算を維持することが可能なのではないかとの意見が出された。

>一同了承。来年度予算へ組み込む。

③ 次期会長の選出の件 服部副会長より

・ 兼ねてから加村相談役、新倉相談役、会長、副会長を交えた協議をしてきたが、次期会長は現副会長である2名より選出するのが望ましく、柳沢、服部がそれぞれ1期2年ずつが妥当、との見解で落ち着いたところである。加えて言うなら、迫っている創立60周年記念行事を行うにあたり、その時に過去50周年記念事業実行委員長を経験した服部が会長であるなら万全であるとのご意見も、相談役より頂戴しているところである。次期会長は柳沢で1期、その次に服部で1期ということでききたいが、理事の皆さんのご意見をお聞かせ願いたい。

>一同賛成

>総会では、新倉相談役よりの御発声で、ストーリーを組ませていただきたいので、理事の皆さんのご協力をお願いしたい。

以上

*この後、セントラルホテルに場所を移した賀詞交換会では、会員24名、賛助会員14名の参加があり、盛会であった。

平成17年度庶務経過報告

3月12日	セントラルホテルにて平成16年度総会開催。 会員40名出席。総会終了後の懇親会には会員37名、賛助会員16名、来賓5名出席。 南部地区から、草柳会長、泉副会長、山崎理事、検査技師会から丸山代表、出席。
3月28日	横須賀市救急センター慰労会、懇親会に千葉会長、柳沢副会長、男鹿理事、二田理事、大藤救急センター会計担当出席。
3月29日	第1回三役会、理事会の案内を電話、e-mailで連絡。
3月30日	千葉会長、新倉相談役、二田理事、神田理事が筑前氏のお見舞いに行く。
4月1日	結核予防会神奈川県支部、仲摩氏退会。
4月5日	横須賀市医師会と救急センターの契約を交わす。
4月7日	第1回三役会を衣笠病院管理棟2F講堂2で開催。
4月21日	第1回理事会を衣笠病院管理棟2F講堂1で開催。
4月23日	横浜南部放射線技師会総会後懇親会に千葉会長出席。
5月11日	ボーリング大会の案内を賛助会員宛にメール送信、会員宛に葉書送付。 横浜南共済病院玉村氏の横須賀市救急医療センターへの放射線技師派遣についてを院長宛に送付。
5月12日	原子力災害特別派遣チームへの委嘱の件、原子力災害特別派遣チーム構成員の委嘱状を各病院長宛、当該技師宛に送付。
5月21日	第11回MRI技術研究会を浦賀病院にて開催。
5月25日	第18回乳房画像勉強会を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
5月26日	第1回救急センター会議を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
6月4日	ボーリング大会をプランズウィックスポルト横須賀で開催。
6月12日	南関東地域放射線技師学術大会(山梨県甲府)に於いて、横須賀・三浦CT吸収線量測定班「横須賀・三浦地区におけるCT吸収線量の比較」(横須賀共済病院前川加奈氏)発表。
6月14日	第96回横須賀三浦放射線技師会研究会と納涼会の案内を会員宛に葉書送付、賛助会員宛にメール送信。 横浜南部技師会勉強会と納涼会の案内を主要病院宛にFAX送信。
6月16日	横須賀市救急センターの時間外勤務の扱いについての覚書の調印を交わす。
6月17日	神奈川県放射線技師会拡大会議に千葉会長出席。 第2回横須賀三浦放射線技師会三役会の案内をメール送信。
6月23日	第2回横須賀三浦放射線技師会理事会の案内をメール送信。
7月2日	第12回MRI技術研究会を横須賀市立うわまち病院にて開催。
7月5日	鈴木宏一氏、退会。
7月13日	会報91号を会員、賛助会員宛送付。
7月14日	第2回横須賀三浦放射線技師会三役会を衣笠病院管理棟2F講堂にて開催。
7月16日	第96回勉強会を横須賀共済病院5F講堂、三部合同納涼会を白木屋にて開催。
7月20日	救急センターの、薬剤医療機器小委員会に千葉会長、出席。

7月26日	横須賀市立市民病院新倉雅人理事の実父が亡くなり、訃報を連絡網による連絡と、弔電。 第2回横須賀三浦放射線技師会理事会の8月4日に延期を連絡。
7月28日	横須賀市立市民病院新倉雅人理事の実父のお通夜に千葉会長、参列。 救急センターの、薬剤医療機器小委員会に千葉会長、出席。
8月4日	第2回横須賀三浦放射線技師会理事会を衣笠病院管理棟2F講堂にて開催。
8月25日	横須賀市立市民病院宮村聖也理事の実母が亡くなり、訃報を主要病院による連絡と、弔電。
8月26日	第2回救急センター会議を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
9月9日	横須賀三浦放射線技師会釣り大会と納涼会を会員宛、賛助会員宛に葉書送付、又はメール送信。
9月14日	神奈川県緊急被ばく医療基礎講座の案内を緊急被ばく医療派遣チームにFAXにて配信。
9月21日	横浜南共済病院佐成健治技師長の実母が亡くなり、訃報を主要病院による連絡と、弔電。
9月23日	横須賀共済病院の新倉博氏の義母が亡くなり、訃報を主要病院による連絡と、弔電。
9月26日	緊急被ばく医療派遣チームに10月4日の除染キット取り扱い講習会の案内をFAX、メールにて配信。
10月4日	緊急被ばく医療派遣チームで除染キット基礎勉強会を横須賀共済病院健康管理センター会議室にて開催。
10月13日	第3回横須賀三浦放射線技師会三役会を衣笠病院管理棟2F講堂にて開催。
10月20日	第3回横須賀三浦放射線技師会理事会を衣笠病院管理棟2F講堂にて開催。
11月11日	ボウリング大会と忘年会の案内を会員、賛助会員にメール、葉書にて送付。
11月19日	第97回横須賀三浦放射線技師会研究会をヴエルクヨコスカ6階第1会議室で開催。
11月25日	横浜南部地区の忘年会の案内を主要病院に送付。
11月27日	横須賀共済病院の二田勇理事の御子息が亡くなり、訃報をメールによる連絡と、弔電。
11月28日	横須賀共済病院の二田勇理事の御子息が亡くなり、訃報を連絡網による連絡。 横須賀共済病院の二田勇理事の御子息のお通夜に千葉会長、参列。
11月29日	横須賀共済病院の二田勇理事の御子息の告別式に千葉会長、参列。
12月3日	ボウリング大会をブラウンズウィックスポルトで開催。忘年会を萌樹で開催。
12月13日	第4回三役会、理事会、賀詞交歓会の案内をメール、葉書にて送付。
12月17日	横浜南部地区忘年会に新倉相談役、千葉会長、二田理事、前川理事、石原氏、出席。
1月8日	横須賀市消防局出初式に千葉会長、出席。
1月12日	第4回横須賀三浦放射線技師会三役会を衣笠病院管理棟2F講堂にて開催。 横須賀市医師会賀詞交歓会に千葉会長、出席。
1月14日	第4回横須賀三浦放射線技師会理事会を横須賀共済病院5F講堂にて開催。その後、賀詞交歓会をセントラルホテルにて開催。

**会員数 149名 名誉会員数 3名
賛助会員数 21社**

公式文書

発行日	番号	内容
4月19日	横三技05-09号 ↓ 横三技05-11号	横須賀市救急医療センターへの技師派遣要請について(横浜南共済病院、横須賀共済病院、横須賀北部共済病院)
4月19日	横三技05-12号	横須賀三浦放射線技師会救急センター理事委嘱の件(横須賀共済病院大藤理事)
	横三技05-13号	横須賀市救急医療センターへの技師派遣要請について(横浜南共済病院、玉村隆行氏)
5月12日	横三技05-14号 ↓ 横三技05-22号	原子力災害特別派遣チームへの委嘱の件について(横浜南共済病院、横須賀共済病院、横須賀北部共済病院、湘南病院、衣笠病院、三浦市立病院、横須賀市立市民病院、浦賀病院、自衛隊病院、保健所)
10月24日	横三技05-23号 ↓ 横三技05-26号	横須賀市原子力防災訓練参加協力のための診療放射線技師派遣について(横須賀市保健所、横浜南共済、横須賀市立市民病院)

広報活動報告

2004年4月から2006年3月まで1期2年計6号発刊いたしました。

ご協力ありがとうございました。

88号	2004年7月	巻頭言 千葉会長
89号	2004年12月	巻頭言 服部副会長
90号	2005年3月	巻頭言 柳沢副会長
91号	2005年7月	巻頭言 千葉会長
92号	2005年12月	巻頭言 服部副会長
93号	2006年3月	巻頭言 柳沢副会長

平成17年度横須賀三浦放射線技師会総会用福利厚生報告資料

本年度に実施した事業は以下の如くであります。

- 1、 6月 4日（土） ボーリング大会「春の陣」
　　プラウンズウィックポルト横須賀・33名参加
- 2、 7月 16日（土） 三部合同納涼会
　　白木屋横須賀中央店・38名参加
- 3、 10月 23日（日） カワハギ釣り大会
　　久比里 山下丸・18名参加
- 4、 12月 3日（土） ボーリング大会「冬の陣」
　　プラウンズウィックポルト横須賀・27名参加
　　忘年会 萌樹・28名参加
- 5、 3月 11日（土） 総会後懇親会（本日予定）

今年も例年と同様な企画内容となりました。やはり安い会費で行え天候にも左右されないボーリング大会は安定した人気があり「春の陣」「夏の陣」とも多数の参加がありました。

又、納涼会では2次会費込みで3000円の格安会費で行えるのも3部合同による出資があるからこそ可能であり、毎回40名規模を受け入れられるモンテローザ系列は定番となった感があります。釣り大会は晴れているものの、又しても「風」にたたられてしまいました。福利厚生部イベントとしては本日の総会後懇親会ゲームのみとなりました。多数景品を用意いたしましたのでお楽しみに！

さて、千葉会長2期目の福利厚生部として2年の活動を行って参りました。年間5回の企画で計10回を行ってきましたが、内容的にはゴルフをとりあえず休止し、代わりにボーリング大会（家族対象可）を前期にも取り入れてみました。やや「マンネリ化」の感も否めませんが、ここ2年間は比較的安定した活動を提供出来たものと思われます。これもひとえに会員、賛助会員皆様の御支援、御協力の賜物であり福利厚生部一同、心より感謝いたします。

横須賀共済病院・大石
横須賀共済病院・近藤
湘南病院・永山
横浜南共済病院・狩野 文責

平成 17 年度神奈川技師会活動報告

- 5月 6 日 神奈川放射線発行「196号」
- 5月 27 日 神奈川県放射線技師会決算総会 横浜市技能会館
- 6月 4 日 日本放射線技師会総会
- 6月 11~12 日 南関東地区放射線技師学術大会（山梨県）
- 6月 17 日 ブロック会長、拡大役員会
- 7月 3 日 ADセミナー「医療学1」
- 7月 10 日 ADセミナー「医療学2」
- 7月 18 日 ゴルフ大会富士カントリー市原俱楽部 24名参加
- 7月 26 日 神奈川放射線発行「197号」
- 8月 7 日 ADセミナー「看護学1」
- 8月 21 日 ADセミナー「看護学2」
- 9月 11 日 神奈川県放射線技術講習会1
- 9月 19 日 ADセミナー「上級救命講習1」
- 9月 25 日 ADセミナー「上級救命講習2」
- 9月 26 日 神奈川放射線発行「198号」
- 10月 2 日 AD認定試験
- 10月 8 日 平成17年度神奈川学術フォーラム
- 10月 16 日 放射線機器管理士、放射線管理士認定試験
- 10月 20 日 ADセミナー「上級救命講習3」
- 10月 30 日 ADセミナー「上級救命講習4」
- 10月 30 日 医用画像情報管理士認定試験
- 11月 1 日 ホームページアドレス移転
- 11月 3 日 ADセミナー「上級救命講習5」
- 11月 5 日 神奈川県医療専門職連合会設立10周年記念祝賀会
- 11月 6 日 ADセミナー「上級救命講習6」
- 11月 12 日 すこやかかながわ一人健康ウォーク
- 11月 13 日 神奈川県放射線技術講習会2
- 11月 19~23 日 第21回全国放射線技師総合学術大会（千葉県）
- 11月 27 日 ADセミナー「上級救命講習7」
- 11月 28 日 神奈川放射線発行「199号」
- 12月 11 日 神奈川県放射線技術講習会3
- 12月 18 日 ADセミナー「救急医療学」
- 1月 13 日 新春賀詞交換会
- 1月 22 日 ADセミナー「医療安全学」
- 1月 28 日 ボーリング大会
- 1月 29 日 神奈川県放射線技術講習会4
- 1月 30 日 神奈川放射線発行「200号」

会員数 1643名 H18年1月23日現在

第79回神奈川県放射線技師会定期総会

平成18年3月11日（土）14:30

昨年度より39名の増員

学術活動報告

2002年度から学術担当、中島伸一郎（横須賀市立市民）、加藤静（三浦市民）、前川加奈（横須賀共済）、金子俊広（衣笠）、二田勇（横須賀共済）、一部途中交代等有りましたが、千葉会長の下、2期4年学術全員、演題集めから、会場準備等全力で勤めさせていただきました。これも一重に、会員、賛助会員皆様のご協力、ご鞭撻があってこそその2期4年間だったと思います。2期4年間ご協力有難うございました。

2005年度学術報告です

第96回研究会が横須賀共済病院5階講堂にて開催されました。

梅雨明けの蒸し暑い中、会員36名、賛助会員21名と多数出席していただき盛会に終了できました。会員発表は2題、横浜南共済の平林公二氏、衣笠病院の松村高宏氏、特別講演として横須賀共済病院救急科部長の鈴木淳一先生にお願いしました。

次回は11月です多数の研究発表お待ちしております。

二田記

演題

- | | |
|---|---------------|
| 1・骨粗鬆症と骨密度測定について | 横浜南共済病院 平林公二氏 |
| 2・非造影下肢MR AにおけるRC併用2D-GRE法、
心電同期2D-TOF法の比較 | 衣笠病院 松村 高宏氏 |

講演・救命救急医が必要とするX線画像

横須賀共済病院救急科部長 鈴木 淳一先生

第97回研究会が11月19日（土）15時よりヴェルクよこすか第1会議室にて開催されました。会員22名・賛助会員7名・非会員2名の参加でした。

今回は、予ねてからの希望であった、JIRA経済委員会委員長、野口雄司氏に演者としてお願いしました。なお、当日講演していただいた資料はCDにコピーして有りますので理事の皆様にお配りいたします。

次回は南部合同勉強会ですので多数の発表お願いします。

講演内容

1. 薬事法改正が病院に与える影響
2. 医療法改正の動向
3. 診療報酬改正の動向

2006年02月25日（土）第17回南部合同勉強会を予定しております。会員、賛助会員の皆様奮って参加のほどよろしくお願いします。

演題

- 1・Fusion の有用性について（脳血流 SPECT と MRI） 横須賀市民病院 須藤 敏氏
- 2・64列 MDCT による検査の実際（冠動脈 CT を中心に） 横須賀共済病院 田端 一輝氏
- 3・MRI 用砂嚢の使用経験 衣笠病院 松村 高宏氏
- 4・MAGNETOM Avanto の使用経験、Tim (Total imaging matrix) の有用性 済生会横浜南部病院 松田英人氏
- 5・CT レストレイナーの使用経験 横浜栄共済病院 保田 英志氏

2006. 02 学術二田

【緊急被ばく医療活動報告】

①スクリーニング講習会の打ち合わせ。

10月 21日 (金) 18:30~

場 所：共済病院健康管理センター

参加者：宮村、羽布津、濱田、松村、大石、近藤、菅原、生方、三嶋、井上

②第2回スクリーニング講習会開催

10月 22日 (土) 15:00~

場 所：オフサイトセンター

共済病院健康管理センター 参加者：37名

1. オフサイトセンター見学 (15:00~16:00)

*共済病院より徒歩にてオフサイトセンターへ

*冒頭、専門官よりビデオ上映を交えてセンターの役割についての説明。

意見交換後、3グループに分かれて施設見学。

2. 除染作業

*キャンプ用品（マントル）に含まれる放射線物質を用いた実習訓練。

野菜（ナス、大根）に塗布し、除染キットを用いて

*初期段階（I～II）までの除染を体験。

I : 中性洗剤を用いた除染。

II : 酸化チタンペーストを用いた除染。（表皮を薄く剥離）

3. スクリーニング

*サーベイメータの使用方法の説明。

*人体型模型を利用した実習訓練。

数箇所に線源を配置し汚染箇所と見なしサーベイメータで探し当てる。

その時の位置とカウント数を記録し、終了時に正解表と比較。

③横須賀市原子力災害訓練

10月 25日 (火) 8:30~

場 所：横須賀アリーナ

参加者：千葉会長、松村、宮村、小林、笠井、玉村、井上、沼田、海老沼

タイベックスーツ着用者：松村、小林、笠井、玉村、井上、海老沼

*住民参加型の原子力災害訓練で非難住民をスクリーニング。

*消防隊員と2人ペアを組みスクリーニング作業。

*1人3分位が目安だが、早めに終わるために予定者数を追加。

*スクリーニング担当の技師さん汗だくでご苦労さまでした。

横須賀三浦放射線技師会 平成17年度 決算報告

一般会計部門

収入の部

収入項目	平成17年度予算	決算額	未収金額	備考
前年度繰越金	240,099	240,099	0	
会費	298,000	296,000	2,000	納入者数143名/会員数149名+前期分3名
貢助会費	472,000	472,000	0	T21社/T21社
寄付	0	10,000	-10,000	
利息	0	4	-4	
救急センター事業収入(1)	30,000	30,000	0	救急センター会計より年度末に入金
雑収入	0	30,400	-30,400	
合計金額	1,040,099	1,078,503	-38,404	

支出の部

支出項目	平成17年度予算	決算額	残金	備考
会議費	150,000	148,076	1,924	理事会・総会他
学術費	120,000	108,730	11,270	学術活動費
広報費	120,000	120,000	0	広報活動費
福利厚生費	120,000	117,343	2,657	福利厚生費
庶務費	90,000	87,414	2,586	切手業者代
涉外費	50,000	40,435	9,565	非会員慶弔費・涉外費
YMBIT助成金	60,000	50,415	9,585	YMBIT活動費
名簿作成費	50,000	50,000	0	積立金会計へ
IT管理費	30,000	25,618	4,382	プリンターアイネク代
慶弔金	30,000	16,405	13,595	会員慶弔費
緊急被ばく活動費	30,000	29,503	497	緊急被曝活動費
予備費	190,099	10,000	180,099	収入印紙
雑費	0	0	0	
合計	1,040,099	803,939	236,160	繰越金額 274,564

積立金会計部門

収入の部

収入項目	平成17年度予算	決算額	未収金額	備考
前年度繰越金	1,869,853	1,869,853	0	
県技師会助成金	15,000	11,600	3,400	県技師会員58名×200/未20、未35、額外23、追2
積立金利息	5	23	-18	
救急センター事業費(2)	200,000	200,000	0	救急センターより
一般会計より入金	50,000	50,000	0	名簿作成費
合計金額	2,134,858	2,131,476	3,382	

支出の部

支出項目	平成17年度予算	決算額	残金	備考
事業準備金	2,134,858	2,131,476	3,382	年度末の残高
名簿作成費	0	0	0	繰越金額
合計金額	2,134,858	2,131,476	3,382	2,131,476

上記の通り相違ありません。

平成18年2月22日

会計 田中 勉

会計 須藤 敏

監査の結果相違ないことを認めます。

平成18年2月22日

会計監査 田中 耕策

会計監査 安藤 悅夫

横須賀三浦放射線技師会 平成18年度予算案

一般会計部門

収入の部

収入項目	平成18年度予算案	平成17年度決算額	備考
前年度繰越金	274,564	240,099	
会費	294,000	296,000	149名×2000円
賛助会費	472,000	472,000	21社
寄付	0	10,000	
利息	0	4	
救急センター事業収入(1)	30,000	30,000	救急センター会計より年度末に入金
雑収入	0	30,400	
合計金額	1,070,564	1,078,503	

支出の部

支出項目	平成18年度予算案	平成17年度決算額	備考
会議費	130,000	148,076	理事会・総会他
学術費	120,000	108,730	学術活動費
広報費	120,000	120,000	広報活動費
福利厚生費	120,000	117,343	福利厚生費
庶務費	100,000	87,414	庶務活動費
涉外費	50,000	40,435	非会員慶弔費・涉外費
YMBIT助成金	60,000	50,415	
名簿作成費	0	50,000	積立金会計へ
IT管理費	30,000	25,618	
慶弔金	30,000	16,405	会員慶弔費
緊急被ばく活動費	30,000	29,503	
予備費	80,564	10,000	
次年度繰越金	200,000	274,564	
合計	1,070,564	1,078,503	

積立金会計部門

収入の部

収入項目	平成18年度予算案	平成17年度決算額	備考
前年度繰越金	2,131,476	1,869,853	
県技師会助成金	15,000	11,600	
積立金利息	10	23	
救急センター事業費(2)	170,000	200,000	救急センターより
一般会計より入金	0	50,000	
合計金額	2,316,486	2,131,476	

支出の部

支出項目	平成18年度予算案	平成17年度決算額	備考
事業準備金	2,216,486	2,131,476	年度末の残高
名簿作成費	100,000	0	
合計金額	2,316,486	2,131,476	

横須賀三浦放射線技師会 平成17年度決算

救急センター部門

収入の部

項目	平成17年度予算	平成17年度決算	備考
前年度繰越金	1,307,646	1,307,646	
委託費	8,728,280	6,580,419	
人件費	8,513,160	6,365,299	2,187,290 円が、入金予定 (1月から3月までの勤務分)
調整事務費	54,980	54,980	
装置管理費	79,440	79,440	6,620円×12回分
線量測定費	80,700	80,700	40,350円×2回分
利息	9	7	
合計	10,035,935	7,888,072	

支出の部

項目	平成17年度予算	平成17年度決算	備考
人件費	9,717,520	7,585,760	2,173,760 円の支払い予定あり (1月から3月分までの勤務分)
調整業務費	200,000	200,000	
調整事務費	36,000	21,770	第4回連絡会約6,000円の支出あり
装置管理費	30,000	30,000	
線量測定費	30,000	0	30,000円の未払いあり
涉外費	17,500	10,000	
予備費	4,915	1,645	
次年度繰越金	0	38,897	約16,000円の繰越予定
合計	10,035,935	7,888,072	

上記のとおり相違ありません。 平成18年2月22日 会計 大藤 和男

監査の結果、相違ない事を認めます 平成18年2月22日

監査 田中 耕策

監査 安藤 悅夫

横須賀三浦放射線技師会 平成18年度予算案

救急センター部門

収入の部

項目	平成18年度予算案	平成18年度予算	備考
前年度繰越金	38,897		
委託費	10,905,840		
人件費	10,690,720		平成18年1～3月の人金予定分 2,187,290円を含む
調整事務費	54,980		
装置管理費	79,440		
線量測定費	80,700		
利息	?		
合計	10,944,744		

支出の部

項目	平成18年度予算案	平成18年度予算	備考
人件費	10,604,400		平成18年1～3月の支払い予定分 2,173,760円を含む
調整業務費	170,000		
調整事務費	38,000		4回/年 平成17年度第4回会議分を含む
装置管理費	30,000		
線量測定費	60,000		平成17年度の未払 30,000円を含む
涉外費	10,000		
予備費	32,344		
次年度繰越金	0		
合計	10,944,744		

平成 17 年度総会

横須賀三浦放射線技師会

日 時 平成 18 年 3 月 14 日 (土) 15:00 より
場 所 横須賀共済病院 5 F 講堂

式次第

- 1、開会の言葉
- 2、会長挨拶
- 3、祝辞
- 4、議長団選出
- 5、議事
 - 1) 平成 17 年度経過報告
 - [庶務]
 - [学術]
 - [広報]
 - [福利厚生]
 - [救急医療]
 - [YMBIT]
 - [緊急被ばく]
 - [地区委員報告]
 - 2) 平成 17 年度会計決算報告
 - 平成 17 年度一般会計報告
 - 平成 17 年度救急センター会計報告
 - 3) 平成 17 年度会計監査報告
 - 4) 選挙管理委員報告
 - 5) 新会長挨拶と事業計画案
 - 6) 平成 18 年度会計予算案
 - 平成 18 年一般会計予算案
 - 平成 18 年度センター予算案
 - 7) その他
- 6、議長団解任
- 7、閉会の言葉

**救急センターからお礼
多くの先生方
応募ありがとうございました。**

編集後記

今年は3月に入ってもまだ冬のような日がありますが、いかがお過ごしですか。
なんといっても、今年は花粉が少ない。っていうのがうれしいですね。
寒さはしのげても、花粉は・・・むずかしいですからね。
話はかわりますが、牛肉食べてます?
やっと輸入が再開してようやく「吉牛」で牛丼が食べられると思った人、多いんじゃないですか。やっぱ豚より牛ですよね。
こんな感じで今年も食欲大魔神でいきたいと思います。

横須賀市立市民病院 赤松 芳行

横須賀三浦放射線技師会報
vol. 31 No. 3 通算 93 号
2006年3月 発行
編集/発行 広 報
印刷/製本 広 報

広報担当 横須賀市立市民病院 高橋 宏之
赤松 芳行
畠山 徹
(YMBIT) 高久 博樹
衣笠病院 神田 真世